

# 地域ブランドの育成と保護

新型コロナウイルス後の世界では、分散型の地域の自立・持続が必要になってきています。これまでの一極集中型の国のあり方を脱し、各地域が地域資産を活かした分散自立型へのパラダイムシフトが求められています。

分散自立に向けて、地域に必要な価値を生み出す「地域ブランディング」。  
地域ブランド化を進める上で、まず必要な地域の資産を活かすとは何でしょうか？  
あなたの地域には、どのような地域資産（モノ・コト等）があるのでしょうか？  
例えば、地域ならではの歴史や文化、風土の物語はありますか？  
そして、それらを活かした明確な地域のイメージがつけられていますか？  
加えて、その地域ブランディングは、何のため？誰のため？誰が、どんなふうに進めるのですか？

この研修では、地域ブランドの育成と保護について考え、地域の活性化（分散自立）に有効な地域ブランディングの実務について実践的に学びます。

## 研修のポイント

- 地域活性化における地域ブランディングの実務について、育成と保護（攻めと守り）の両面から、そのポイントを学びます。
- それぞれの地域商材（地域資源）を持ち寄り、具体の題材をもとに、地域の課題解決につながる戦略について実践的に議論します。
- 講師や受講者同士の実践的な議論のなかから、具体の地域ブランディングのアイデアを持ち帰っていただきます。

## 開催要領

日 程

令和2年9月10日(木)～9月11日(金) (2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

企画、まちづくり、産業振興関係等、地域ブランドを活用して地域の活性化（特産品開発や観光地域づくり）に取り組む市町村等の職員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください（各自自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。）。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟（宿泊型研修） ※外泊はできません。

経 費

7,550円 左記金額は、研修、宿泊、食事（朝食1回、昼食2回、夕食1回）、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和2年7月22日(水)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集 (<https://www.jiam.jp/doc/>) に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

## 問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所 (JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和2年

9月

10日(木)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~15:35

**講義** 地域ブランディングの実務

～地域活性化への攻めと守りのポイント～

東京農工大学大学院 客員教授 福井 隆 氏

地域活性化につなげるための地域ブランディングの実務について、豊富な実践事例をもとに攻めと守りのポイントを中心にご講義いただきます。

- 地域活性化につながる地域ブランディングの考え方
- 地域の歴史や風土、背景をベースとしたストーリー性
- 地域でともに作り上げることの意味合いと事業主体
- 地域ブランディングのためのモノ・コト等の優位性の打ち出し方
- 現状の市場動向に対応したブランディングのあり方と持続可能性
- 地域団体商標制度やGIなど、押さえておくべき制度や知財に関する知識 等

15:50~17:00

**演習** 地域ブランド戦略を立てる

(戦略への導入/各地域の資産を活かす)

東京農工大学大学院 客員教授 福井 隆 氏

受講者それぞれが、地域でブランディングを進めている(進めようとしている)「我がまちの地域商材(モノ・コト)」の特徴、強み、課題などをプレゼンします。それらの中から、翌日の演習で取り組む題材を決定します。(演習題材は、選ばれたものだけになります)

17:30~

**交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:15~10:45

**事例紹介** 気持ちを一つに、玉造温泉にぎわい再生

一般社団法人松江観光協会玉造温泉支部 事務局長 周藤 實 氏

温泉街の衰退から「街を何とかしなくてはならない。」と取り組んだ街づくり視点の「にぎわい再生」。地域ブランド化で復活を遂げた玉造温泉の守りと攻めの取組をご紹介します。

11:00~13:30

**演習** 地域ブランド戦略を立てる(ワークショップ)

東京農工大学大学院 客員教授 福井 隆 氏

これまでの講義と事例紹介等から学んだことを踏まえ、前日の演習で決定した題材についてグループごとに議論を行い、地域活性化につなげるための「地域ブランド戦略」をつくりだします。

13:30~15:00

**演習** 地域ブランド戦略を立てる(発表・講評・まとめ)

東京農工大学大学院 客員教授 福井 隆 氏

グループで議論した「地域ブランド戦略」を発表し、全体で共有します。受講者間の質疑の後、講師からコメントをいただきます。最後に、講師より全体のまとめの講義をいただき、それぞれの自治体における地域ブランド戦略につなげます。

15:00~15:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。